

# 短期研修報告書

記入 | 2015年 8月

所属&学年 | 教育学部 1年生

留学先大学 (国名)	国立中正大学 (台湾)
短期研修のプログラム名	International Summer School CCU
留学した期間	2015年 8月 8日 ~ 2015年 8月 23日

## 1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

異文化交流してみたいという思いから、このプログラムを選びました。さらに、英語、中国語の両方を学べることも魅力的でした。海外の国立大学に通うことができるのは、大学を通した留学の最大の魅力だと思います。申し込みは全て自分で行うため、行くと決めたらすぐに行動に移すべきです。申し込みの期限が突然早まることがあります。語学対策は特にしませんでした。

## 2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

午前は英語による講義を受けます。内容は様々で、専門的なことを学ぶクラスもあります。英語が理解できる、話せることが前提で授業は行われます。自分の意見を述べたり、グループでプレゼンをする機会も何度かあります。午後は中国語を英語で学びました。レベルによって内容は違いました。体育や、台湾文化を学ぶクラスもあります。このプログラムには、特に語学力の条件などは設けられていませんが、ある程度の能力が無いとついていけないかもしれません。

## 3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

日本と比べると台湾の衛生面は良くありません。しかし、2、3日で慣れます。台湾には至るところにセブンイレブンやファミリーマートがあるので、食が合わなくても安心です。日本のものがたくさん売られています。虫、特に蚊がすごいので対策しなければなりません。

<持参するとよいもの>

パソコン、蚊対策のもの、ゴミ袋、ハンガー、洗濯用洗剤、カップ、室内用サンダル、ドライヤー、常備薬、日本っぽいもの、レターセット など。

## 4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

この時期は台風などで、予定が狂います。飛行機が大幅に遅延になることも。大学までは自分でいかないといけないので、日が暮れる前までに行動しておくのが大切です。大学の名前、住所や大学の連絡先などを漢字で紙に書いて、すぐ出せるようにしておく、迷った時にすぐ役立ちます。

## 5. 留学を終えて感じる事&留学を考えている学生へのメッセージ

2週間はあっという間でしたが、たくさんのことを学べます。海外の同世代の学生とずっと一緒にいるので異文化交流には最適で、刺激を受けます。語学力を上げたいという人よりも、異文化交流したい、外国の大学に通ってみたいという人におすすめしたいプログラムです。

参加しようか悩んでいる人、どんなプログラムか気になる人、ぜひ私に連絡してください!

6. 研修費用（さしつかえなければおおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
航空運賃&ビザ申請料	57000 円	
海外旅行保険	10000 円	
授業料（教材費含）	0 円	
滞在費（寮費など）	33000 円	
食費	10000 円	
交通費	8000 円	
その他（小遣い、通信費など）	4000 円	
<b>計</b>	<b>約 130,000</b>	<b>円</b>

自由記述欄 \*現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓

空港から大学までの行き方はたくさんありますが、行きは迷わず確実に行ける手段を選ぶべきです。高速バスを利用するときは、バス会社名、バス番号、降車駅を把握するのは鉄則です。

台湾人はとても親切でした。都市部では、英語もそれなりに通じますが、そのほかでは通じないことも多々あります。ただ、日本人は漢字が使えるのでいざという時は筆談で。

ナイトマーケットはぜひ行ってください。全部安くておいしいです。

このプログラムに参加する学生1人につき中正大学の学生1人が、ラーニングパートナーとして付きます。留学1か月前から留学中まで、あらゆることに対して相談にのってくれます。